



令和7年度 岐阜県野生動物管理推進センター連続講座

専門家による野生動物管理の最新の研究成果を踏まえた講義を通じて、野生動物との正しい関わり方や被害防止対策について学びます。

空飛ぶ鳥を管理できるか？

～鳥を知り、対策の考え方を学ぶ～

講師 須藤 明子 氏 (株) イーグレット・オフィス 専務取締役

講師紹介

獣医師・博士（獣医学）。環境省「カワウの保護及び管理に関する検討会」や、岐阜県自然環境保全審議会自然保護部会などで委員を歴任し、日本イヌワシ研究会の会長も務めています。

滋賀県の受託事業において、カワウの生息数推計から計画立案、現場での捕獲実施まで一貫して担い、被害軽減に貢献しました。

講演内容

カラス類やサギ類など身近な鳥による農業・水産業・生活被害が増加しています。鳥は空を飛ぶため対策が難しく、放置すれば個体数の増加により被害が拡大します。本講座では、鳥類の基礎生態を踏まえ、被害の仕組みと、調査・捕獲を含む現実的な対策の考え方を学びます。

講義で取り扱う鳥



カラス類



サギ類



ヒヨドリ



ムクドリ

お申込みは
こちらから

